

◇khb 東日本放送 2025 年度事業活動について

2025 年度は khb 開局 50 周年を記念した冠イベントを、年間を通じて企画実施しました。

企画事業部の上期の主なイベントとして、テレビ朝日人気ドラマの舞台「家政夫のミタゾノ THE STAGE レ・ミゼラ風呂」、劇団四季「赤毛のアン」を主催したほか、「爆上戦隊ブンブンジャーファイナルライブツアー」、「M-1 グランプリ 2024 スペシャルツアー in 宮城」、「サラブ ライトマン仙台公演〜A Starlight Symphony An Evening with Sarah Brightman〜」、「コンサートシリーズ イズミノオト」のホール催事、また khb 社屋前の杜の広場公園では、4 月 25 日〜5 月 6 日に「仙台ラーメンフェスタ 2025」を実施。約 7 万 5,000 人が訪れ GW 期間の定番イベントとして定着しています。

下期には、仙台駅前の商業施設イービーンズにて誕生 85 周年記念の「トムとジェリー展」のほか、スーパー戦隊シリーズ放送開始 50 周年記念して企画された「全スーパー戦隊展」の開催、ホール催事の「仮面ライダースーパーライブ 2026」、khb 社内の多目的ホールぐりりホールを利用した「麻雀フェスティバル in 仙台」、「ナンバーワン戦隊ゴジウジャーPOP UP SHOP」も実施しました。

そのほか、特筆すべき催事としては、新たなチャレンジとして都市型音楽フェス「ASUTO MUSIC PARK」を 8 月 30 日〜31 日に初開催。杜の広場公園と隣接するゼビオアリーナ仙台の屋内外を会場に約 3 万 2,000 人が来場し、仙台・あすと長町の夏を熱く盛り上げました。

また開局 50 周年を記念したイベント「あすつながるぐりりパーク」は、khb グループ全社一丸となり最大規模で開催。khb 社屋と杜の広場公園を会場に、宮城の魅力や SDGs の取り組みを未来につなげることをテーマにしたイベントと、5 時間半の生放送番組「あすつながるテレビ」が連携し、9 月 27 日〜28 日の 2 日間で 7 万 3,000 人の来場を集めました。

また、仙台冬の風物詩と成長している「仙台クリスマスマーケット 2025」を 12 月 5 日〜25 日の期間で開催しました。昨年度開催した錦町公園をメイン会場に、今年は勾当台公園いこいの広場にも一部エリアを拡大。昨年 30 店舗だったヒュッテも 40 店舗に増やし、新たなフォトスポット等も展開したことで、期間中は約 35 万人が来場し、仙台の冬には欠かせないイベントとなっています。

イベント事業以外には、今年度から B リーグ「仙台 89ERS」の会場演出を請負い、オープニングショーやゴールシーンなどを彩り、盛り上げる一翼を担っています。

地域共創事業やプロモーション事業に取り組むみやぎプロモーション室は、宮城県内で開催される 2 つの全国大会「第 48 回全国育樹祭」「献血運動推進全国大会」の運営業務を JV（共同事業体）の一員として受託。また 6 年連続で実施する日本財団の助成事業「宮城海ごみなくし隊プロジェクト」の事務局運営に加え、三陸の海の海水温上昇による影響など海の変化を未来の子供たちに伝える取り組み「東北の海を学び 次世代まで守り続けるプロジェクト」が採択され企画運営を行いました。昨年度に続き仙台市スポーツ振興課が推進する運動人口増加事業「せんだいアクティブライフ」の事務局や、「宮城県再生可能エネルギー室のプロポーザル獲得」などを受託。プロポーザルや「ぐりりホールを活用した各種セミナー企画・運営」についても実施し、利益を積み上げて行きました。

2025 年度は開局 50 周年を契機に、多くのチャレンジを行ってきました。2026 年度も、これらの経験の上で生産性を高めながら、多様な事業のプロデュースに取り組んでおります。